

第25号 地域連携室だより

センター長のつぶやき

地域医療センター長 八木下 敏志行

厚生労働省は9月26日、地域医療構想の実現に向けて再編統合を視野に「再検証」を要する424の公立・公的病院名を公表しました。公表された病院には、地方で地域に根ざした医療機関が多く含まれています。当医療圏では当院の大佐和分院の名前が挙がっています。厚労省は“廃止ではない”と言っていますが、地方では動揺が広がっています。住民より行政の都合を優先した施策(?)に見えてしまいます。今後の展開を注視したいと思います。

台風15号による風水害に対応するDMAT隊員・君津地域保健医療調整会議



9月9日関東地方に上陸した台風15号により千葉県は甚大な被害を受けました。特に県南部の被害は想像以上にひどく、君津圏域にあるS病院は患者避難を余儀なくされました。当院は被災地内にあるDMAT活動拠点本部として、S病院の患者受入、域外への搬送、県内、県外のDMAT隊員の受入、県調整本部との指示・連携と様々な役割を13日まで継続して行いました。

このことについては今後、様々なところで検証が行われると考えます。

今回は、「地域連携」の視点で話をさせていただきますが、調整業務として、99人（うち14人は当院）の避難患者を約1日で全て安全に、転院させたことにあると思います。県調整本部も受入病院を調整していただきましたが、いち早く、君津木更津医師会長、君津健康福祉センター、当院のスタッフが医療機関の情報収集に努めたことにより、速やかに安全な医療機関に転院させることができたと考えます。日頃から、色々なことで関係機関と顔の見える関係を構築していることが、有事の際に生かされたと考えます。また、超急性期から急性期・亜急性期に移行する際も、君津健康福祉センターとの連携がスムーズに行われ、日本赤十字等の救護班の受入についても支障なく実施できたことは、注目すべきことかもしれません。

骨の健康管理について
(骨粗しょう症)

骨密度測定 (DEXA 法) 検査予約手順 (流れ)

【紹介元医療機関】

- ①紹介元医療機関より電話にて当院地域連携室へ検査申し込みのご連絡をお願いします。
- ②その場にて検査日時をお伝えします。
- ③患者氏名 生年月日 をお知らせ願います。
- ④当院地域連携室より貴院へ検査予約票をFAX送信いたします。
- ⑤貴院からは、検査依頼書 (診療情報提供書) を当院地域連携室へFAX送信をお願いします。
- ⑥届きました検査予約票と検査依頼書 (診療情報提供書) を患者様へお渡しいただき検査当日ご持参下さるようお願いください。

【検査当日】

- ①検査終了後に患者様へ紙面にて当日結果をお渡しします。

【注意事項】

- ①この検査は、バリウム検査受検後から、日程を1週間あける必要がございます。
- ②検査は、患者様からのご連絡ではお取りすることは出来ません。
- ③検査依頼書 (診療情報提供書) のFAXはカルテ作成上、前日午前中までにFAX送信をお願いします。
- ④特に食事の制限等はありませんので、検査日当日も通常の生活で差し支えございません。

『2019年度上総がんフォーラム』

2019年12月4日(木) 4階講堂 18:30~

一般演題 「当院における遺伝子パネル検査の現況」

君津中央病院 初期研修医 野本 義長先生

特別講演 「ゲノム医療と遺伝子パネル検査」

千葉県がんセンター 遺伝子診断部 部長 横井 左奈先生
を予定しております。

『第10回上総緩和ケア講演会のご案内』

2019年12月12日(木) 4階講堂 18:30~

ワークショップ 「事例を通して地域緩和ケアについて考える」

君津中央病院 緩和医療科部長 福井三恵子先生

医療福祉相談科長 保坂 真紀先生

緩和ケア認定看護師 小幡 里美先生

特別講演 「地域を一つの“バーチャル病院”に見立てる

～栄養をはじめとした生活の視点や現在進行形のACPを中心に～
医療法人財団千葉健愛会あおぞら診療所 院長 川越 正平先生

編集・発行：国保直営総合病院 君津中央病院 地域医療センター地域連携室

木更津市桜井1010番地 TEL 0438-36-1071 (代) FAX 0438-36-0399